

イスラエル軍とハマスによる戦闘の停止を求める決議

10月7日のハマスによるイスラエル攻撃から始まった戦闘は激化し、人道危機が極限状況に達している。一刻も早く子ども達を含む市民の大量虐殺を止め、これ以上の惨禍を回避することが急務である。

ハマスによるイスラエル攻撃は、民間人を無差別に殺傷する明白な国際法違反であり強く非難されなければならない。一方、イスラエルの「自衛権」を盾にしたガザ地域ハマスへの攻撃は、一般市民を多数巻き込み、11月22日の国連安全保障理事会において、国連女性機関(UNウィメン)のバハウス理事長は「ガザの1万4,000人を超える犠牲者の67%は女性と子どもだ」と指摘している。

上里町は「核兵器のない平和で健康的な都市づくり宣言」の理念に基づき、無辜の市民がこれ以上戦火にさらされる事態を許すことはできない。一刻も早い停戦と迅速な人道支援を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和5年12月12日

埼玉県児玉郡上里町議会